

本件は警察庁からも同時発表しています。本ニュースリリースは、国土交通記者会で配布しております。

本部MA2022-047

2023年2月17日

一般道路の後席シートベルト着用率は42.9% 今なお低い！後席シートベルト着用の意識

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 坂口 正芳）は10月11日（火）から12月3日（土）までの間、警察庁と合同で「シートベルト着用状況全国調査」を実施し、その結果^{*1}を2月17日（金）に公表しました。

全国885箇所調査したところ、後部座席（以下、後席）でのシートベルト着用率は、一般道路で42.9%（前年同値）。高速道路で78.0%（前年比2.3ポイント増）となり、高速道路の後席においては、2002年の合同調査開始以来、過去最高となりました。

一方で、運転席の着用率は一般道路で99.1%（前年同値）、高速道路等で99.6%（前年同値）、助手席においてもそれぞれ95%を超える結果となりました。

2008年に後席でのシートベルト着用が義務化^{*2}されてから10年以上たちましたが、依然として後席は他の座席と比べて着用率が低い状態で推移しています。

その中でも、一般道路で着用率の低さが際立ち、改めて後席でのシートベルト着用の重要性が十分に浸透されていないことを示す結果となりました。

※1 調査結果の詳細は、添付資料を参照ください。

※2 道路交通法では、全ての座席でシートベルト着用が義務付けられています。なお、高速道路（高速自動車国道又は自動車専用道路）での違反は、行政処分の基礎点数1点が付されます。

交通事故の際、後部座席でシートベルトをしていないと発生する3つの危険性

- 1 車内の構造物（ピラーやシートなど）に激突し、自らが傷害を負う危険性
- 2 運転者や助手席同乗者へぶつかり、危害を加える危険性
- 3 窓などから車外に放出される危険性

※衝突テスト(JAF ユーザーテスト)の映像はJAFウェブサイトから <https://www.youtube.com/watch?v=k9xtlxqxM2w>



シートベルト非着用の後席ダミーがシートごと運転席ダミーを押しつぶした

※後席ダミーは運転席側でシートベルト非着用、助手席側でシートベルト着用

次ページへ続く >>>

このような現在の着用状況や2016年に実施した「後席シートベルトに関するアンケート調査^{※3}」の結果を受け、JAFでは特設サイト「後席シートベルトの安心力」を公開しています。正しい着用方法やスムーズにシートベルトが着用できる豆知識、着用しない場合の危険性などについて、動画や画像でわかりやすく解説しています。シートベルト非着用時の危険と、着用の必要性をわかりやすく知っていただくサイトになっています。

※3 後席シートベルトに関するアンケート調査（2016年2月）

<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/library/questionnaire/rear-seatbelt>



「後席シートベルトの安心力」TOPページ



「後席シートベルトの安心力」ページ内の一部

JAFでは乗員の安全を確保するため、後部座席同乗者にも自発的にシートベルトを着用するよう、全席シートベルトの着用、ならびにチャイルドシートの使用について、今後もさまざまな啓発活動を行ってまいります。

■添付資料：シートベルト着用状況全国調査結果2022年
詳細報告書(PDFファイル)のダウンロードはこちら

<https://jaf.or.jp/-/media/1/2590/2610/2639/2653/sb2022.pdf?la=ja-JP>

■参考ページ：いのちをつなぐ一本がある 後席シートベルトの安心力

<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/protect-life/rearseat>

□ユーザーテスト：後席シートベルト非着用の危険性

[資料編] <https://jaf.or.jp/common/safety-drive/car-learning/user-test/rear-seatbelt/do-not-use>

[動画編] <https://www.youtube.com/watch?v=k9xtlxqxM2w>

一般社団法人 日本自動車連盟 広報課

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912 Mail : koho@o3.jaf.or.jp URL : <https://jaf.or.jp/>
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館